

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

① 生徒の健康管理

- 家庭で毎日朝夕の検温と健康観察を行い、学校でも確認を行います。



② 密にならないための対策

- 学習内容や学習形態を工夫し、3密になる学習をできるだけ除きます。



③ 飛沫感染防止

- 生徒、教職員のマスク着用を徹底します。
- 学習時及び給食では対面とならないよう席の配置を工夫します。

④ 施設の換気対策

- 常時換気対策を十分に行います。
- エアコン使用時は、毎時間ごとの換気を行います。



⑤ 施設の消毒対策

- 大人数で触れる場所は、消毒液を使用し清掃を行います。
(ドアノブ、手すり、スイッチなど)



⑥ 基本的な感染症予防策

- うがい、手洗い等の衛生管理と咳エチケットの徹底を行います。
- トイレ等の後の手洗いを徹底します。

⑦ 部活動での予防対策

- 生徒の実態に応じて密接とならない活動を行います。
- 使用する用具等の消毒を行います。

